

平成29年度 学校自己評価

適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1

①教育理念・目標

	評価項目	評価
	・学校の理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	4
	・学校における職業教育の特色は明確化されているか	4
	・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	3
	・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	3
	・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	3

[課題]

- ・資格取得への積極的指導
- ・企業が求めている人材像を、より明確に把握する必要がある

[今後の改善方法]

- ・カリキュラムの改善
- ・求人先調査票の作成により、企業が求めている人材を明確にし、カリキュラムに反映させる
- ・時代のニーズをキャッチ・分析し、進むべき道を早めに決める

[特記事項]

- ・企業体験の導入等に良く取り組み、社会のニーズに応えている

②学校運営

	・目的等に沿った運営方針が策定されているか	4
	・運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4
	・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	3
	・人事、給与に関する規定等は整備されているか	4
	・教務、財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	3
	・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4
	・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4
	・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3

[課題]

- ・給与等パソコンソフトの更新と効率化
- ・コンプライアンス関連諸規定を再徹底する必要がある

[今後の改善方法]

- ・各種規定の見直しと修正
- ・情報公開は広報活動の一つとして、アピールできるように計画的な取り組みを行う

③教育活動

	・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4
	・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
	・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4
	・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方針の工夫・開発などが実施されているか	4
	・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等がおこなわれているか	4
	・関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	3
	・授業評価の実施・評価体制はあるか	4
	・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4
	・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4
	・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4
	・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4
	・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントがおこなわれているか	3
	・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	3
	・教員の能力開発のための研修等が行われているか	3

[課題]

- ・新分野への知識吸収、企業との連携強化
- ・最新技術の知識を持った教員の確保

[今後の改善方法]

- ・各種研究会への参加
- ・教務部、広報部、総務部共に次世代を担う人材の採用を積極的に行う
- ・授業アンケートのフィードバックが出来ているかの確認を行う

[特記事項]

- ・資格取得の指導内容が改善された

④学修成果

・就職率の向上が図られているか	4
・資格取得率の向上が図られているか	3
・退学率の低減が図られているか	4
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3

[課題]

- ・県外就職組に対する、実態把握が不十分である
- ・卒業後の追跡調査、情報が不十分

[今後の改善方法]

- ・企業採用担当者との連携を密に行い、卒業生の状況確認を行う
- ・企業の採用担当者等と相談しながら教育内容の検討を行う

[特記事項]

- ・カウンセラーを常駐させている
- ・県内就職組に対しては、定着指導の名のもと、4月に企業訪問を行った

⑤学生支援

・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
・学生相談に関する体制は整備されているか	4
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4
・学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4
・課外活動に対する支援体制は整備されているか	4
・学生の生活環境への支援は行われているか	3
・保護者と適切に連携しているか	4
・卒業生への支援体制はあるか	3
・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3
・高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4

[課題]

- ・学生の気質変化への対応

[今後の改善方法]

- ・事例研究発表と協議、共通理解

[特記事項]

- ・カウンセラーを常駐させている
- ・IVY通信の発行

⑥教育環境

・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4
・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	3
・防災に対する体制は整備されているか	4

[課題]

- ・建物の老朽化
- ・校舎外壁残り2面、屋上防水工事等が改善対象である

[今後の改善方法]

- ・可能範囲の修繕
- ・改修工事については、優先順位を決め順次行う

- ・長期計画の策定

[特記事項]

- ・学生ホール防水塗装工事、トイレ洋式化を行った

⑦学生の受入れ募集

・学生募集活動は、適正に行われているか	4
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4
・学納金は妥当なものとなっているか	4

[課題]

[今後の改善方法]

[特記事項]

- ・適切に行われている

⑧財務

・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3
・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
・財務について会計監査が適正に行われているか	4
・財務情報公開の体制整備はできているか	3

[課題]

- ・学生数の安定的確保による財務の安定

[今後の改善方法]

- ・無駄をなくす

[特記事項]

⑨法令等の遵守

・法令、専修学校設備基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3
・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4
・自己評価結果を公開しているか	4

[課題]

[今後の改善方法]

- ・個人情報保護全体会議の開催により、小規模事業者特例を前提とした実効性のある管理規定に改編すべく取り組みを行う

[特記事項]

⑩社会貢献・地域貢献

・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4
・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4
・地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	4

[課題]

[今後の改善方法]

[特記事項]

- ・地域活動へのボランティア等良く取り組んでいる
- ・ボランティア活動は、別大マラソン大会に加え、30年度は「大分市きれいにしようえおいた推進事業」に登録

以上が平成29年度の学校評価の結果集計です。様々な課題と改善策について意見をいただき感謝申し上げます。